

みんなあつまれ、あしかがしぎかい

# しぎかいひろば

## CONTENTS

### 特集 一般質問ができるまで

- ④ こんな結果になりました！
- ⑤ こんなことを聞きました！
- ⑩ 密着！あしかがしぎかい
- ⑫ ぎかいにとどけ！わたしたちのこえ

あしかが  
市議会だより

No. 363

2022.8



6月定例会の  
一般質問は  
5ページから

4

**一般質問**

通告は定例会初日に足利市議会のホームページから確認できるよ。



一般質問には、私たち議員も執行部も「足利市をもっと良くしたい」という強い思いを持って臨んでいるよ!

令和4年6月定例会では、公共施設の在り方や新型コロナウイルス感染症対策などの質問があったよ。

いよいよ一般質問当日です。わたらせテレビやインターネットでもご覧いただけます!



中継や録画配信は  
コチラ

**定例会最終日**

これまで調べてきた内容を踏まえて議案を採決します。足利市の今後の方向を決めることから、責任感を持って判断します。

3

**執行部から質問内容の聞き取りが行われる**



**答弁検討会**

質問に対して、市長をはじめとした執行部が答弁を考えます。

**定例会初日**

市長から予算案や人事案件などの議案に対する説明を受けます。ここからおよそ1か月をかけて慎重に議案を審議します。

質問に的確に答えられるように、通告の後に議員に対して聞き取りが行われるよ。



本会議でみんなの声を的確に届けるためには議員と執行部の十分な準備が大切!だから通告が行われているんだね。

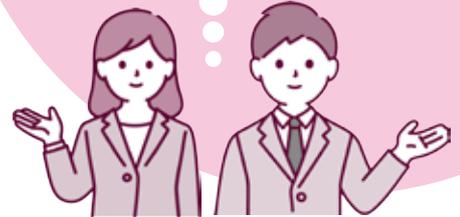
**常任委員会**

議案の説明を受け、執行部と議論を交わします。4ページでは、その中の一部をピックアップして紹介しています。

5

**質問のあとは…**

今回の一般質問では、みんなから集めた声を伝えられたかな?執行部にうまく伝わったかな?足利市をもっともっと良くするために、明日からもたくさんの声を聞いていきます。次回の一般質問は、みんなの声がもっと伝わるようにアンテナを高くしてもっと情報を蓄えていかなきゃ。



これからも足利市のために活動していきます

**一般質問に対する執行部の思い**

市民の代表である市議会と市政を運営する市執行部は、いわば「車の両輪」としてお互いに独立・対等の立場から、意見を出し合い、議論を深め、協力して市民生活の向上に努めています。市議会本会議における一般質問では、将来のまちづくりや本市が抱える多くの課題、市民生活に直結したコロナ対策など、様々な分野について熱く議論しています。多くの市民の思いが込められた質問や提言に対して、市幹部職員や若手職員を交えた答弁検討会を開催し、足利市をより暮らしやすく、より魅力的なまちとするため、市役所全体で答弁の作成に取り組んでいます。議場での傍聴のほか、わたらせテレビやインターネットでも中継していますので、ぜひご覧ください。市議会と日々議論を重ね、足利市の今とこれからの必要な施策の展開を図り、協力して“誇れる故郷・足利”の実現に取り組んでまいります。

足利市長 **早川尚秀**

# 一般質問ができるまで

私たち市議会議員の役割のうち、最も重要なものの一つに一般質問があります。今回の特集では、皆さんに議会について少しでも興味を持っていただけるよう、定例会の流れと併せて一般質問の裏側をご紹介します。

## 一般質問とは

議員が市長をはじめとした執行部に対して、事務の執行状況や将来の方針、課題などの行政全般について質問することです。一般質問は、市民の皆さんの声を届け、議員と執行部が話し合う貴重な機会です。足利市議会では、一般質問を行う場合にはまず通告を行います。

## 通告とは

あらかじめ議長に対して、どのような質問をするか、質問の範囲や要旨等を知らせることで、限られた質問持ち時間の中で、議員としてはしっかりとした答弁を得るために、執行部側は責任を持った回答を準備するために、それぞれにとって大切な仕組みです。

# 2

みんなからの多くの声をまとめるにはたくさんの時間が必要。質問する裏側ではこのような作業をしているよ。

今まで調べてきた内容を基に、より多くの方が「いいね」と納得できるような質問にまとめよう!

一般質問は1年のうち4回の定例会でしか行われなないんだ。しかも、1人の質問の持ち時間は30分。この時間の中でみんなの声が伝わるように頑張らなくては!



## 議会運営委員会(招集告示日)

この会議で、一般質問を含めた定例会の日程を決定します。

## 質問したいことを通告する

## 集めた声や調べたことを整理する

## 通告の受付開始

招集告示日の午後1時から本会議初日の前日午後5時までの間に、議会事務局へ通告書を提出します。

## 事前連絡の受付

一般質問を行う場合には、議会の開催を知らせる招集告示日の前日の午後5時までに「一般質問をやります」と連絡します。

## 他市の状況を調べる

## 本市の状況を調べる

## たくさんの声を聞く

子育てしやすい足利市を目指してほしい  
お年寄りに優しいまちにしてほしい

どうやって実現を目指そうか

# 1



みんなにとって良いまちとしていくためには、少しでも多くの意見や声を聞きたいな。たくさんの期待に何とか応えたいけれど…

足利市の課題は分かったけど、他の市ではどんな取り組みをしているのかな?

たくさんの声の背景にある課題や問題の本質は何なのかな? よく調べなくては!



# こんな結果になりました！

令和4年第3回定例会は5月27日から6月21日までの26日間行いました。提出された議案など合わせて19件について、慎重に審議しました。

市長から提出された議案等 18件

6月定例会に提出された陳情 1件



会議結果



審議結果



録画配信

注目議案を PICK UP!

## 総務企画防災常任委員会

**PickUp 1**  
議案第42号から  
議案第44号  
工事請負契約について

足利市斎場火葬棟・待合棟1建設工事に係る建築工事、電気設備工事および機械設備工事の各工事請負契約について、その予定価格が議会の議決に付さなければならぬという予定価格である1億5000万円以上となるため審議を行い、原案のとおり可決されました。

**Q** 総合評価落札方式で採点される企業評価には、カーボンニュートラル等の環境対策についても評価項目となっているのか。

**A** 企業評価では、ISOの認証取得も評価項目になっており、環境対策に関しても採点をしている。

**PickUp 2**  
議案第45号  
令和4年度足利市一般会計補正予算(第2号)  
に つ い て

国の補正予算(第1号)に対応する事業の補正に加え、繰越明許費の設定を内容とするもので、歳入歳出予算に3億3700万円を追加し、予算総額を545億100万円にしようとする補正予算についての審議を行い、原案のとおり可決されました。

**Q** 過去に新型コロナウイルスウィルス感染症対応地方創生臨時交付金を使用した事業の中で、本市において特に効果があったため、令和4年度においても継続する事業はあるのか。

**A** コロナ禍において、妊娠から出産までの期間を過ぎなければならぬ妊婦を応援するため、妊婦1人につき5万円を支給する妊婦応援給付金を、令和2年度から令和4年度までの3年連続で実施する。

## 民生環境水道常任委員会

**PickUp 3**  
議案第47号  
足利市子ども医療費助成条例の改正  
に つ い て

子育て支援をさらに推進するため、市独自の制度として、子ども医療費助成制度および窓口無償化の対象年齢を高校3年生相当まで拡大するための条例改正について審議を行い、原案のとおり可決されました。

**Q** 条例の改正に伴い、本年10月に制度が切り替わることに伴って、それに併せて、制度の通知や周知について、どのように対応するのか。

**A** 7月上旬に高校1年生から3年生までを対象に資格登録の申請書等を発送し、9月下旬には対象者に資格者証を送付する。資格登録が未申請の方には勧奨通知を送付し、漏れのないようにしたい。

**PickUp 4**  
議案第50号  
工事請負契約について

南部クリーンセンター大規模補修工事の工事請負契約について、その予定価格が議会の議決に付さなければならぬという予定価格である1億5000万円以上となるため審議を行い、原案のとおり可決されました。

**Q** ごみ焼却処理施設で焼却を行う部分は、熱により傷みが早いと考えられる。関連する部分の補修が必要とこのことであるが、どのくらいの頻度で対応が必要であるのか。

**A** 廃熱ボイラについては、毎年定期点検を行っており、その際、補修が必要であると判断された場合には、その都度修理をしている。大規模な修理が必要である場合には、停止して修繕することがある。

# こんなことを聞きました！

今号の特集で  
詳しく紹介中!!

## 市政を問う 一般質問 を開催 市民の思いを胸に、13名が登壇

まちの課題などについてさまざまな視点から議員がまちの考えを聞く一般質問。ここでは各議員の質問をダイジェストでお伝えします。二次元コードから録画配信をご覧ください。



議員	会派名 氏名	録画 配信
質問	議員の質問	
回答	市長などの回答	
ひと言	質問に込めた思いなど	



万和クラブ

すえ よし とし ひろ  
**末吉 利 啓**



### 学校教育DXに向けて 市長部局との連携を！

質問

子どもたちの学びの充実や学校業務の情報化・効率化を図るため、AIやICTを活用した教育DXが注目されている。デジタル戦略課のノウハウを教育委員会に提供するなど、教育委員会と市長部局が協力できる体制を構築すべきと考えるがどうか。

回答

これまでも統合型校務支援システムやGIGAスクール構想によるタブレット端末の導入の際には、各校の実情に合わせ市長部局と連携してきた経緯があることから、より良い学校ICT環境の構築のため、専門性を有する関係各課とこれまで以上に積極的な連携を図っていきたい。

ひと言

使えるツールや技術を最大限に利用できる体制整備が子どもたちのために必要です。



あしかが自民党議員会

よこ やま いく お  
**横山 育 男**



### 今後の刀剣展の取り組みに ついて問う！

質問

足利市制100周年記念特別展は、コロナ禍のため入場制限を行ったにもかかわらず大成功を収め、改めて足利の名を全国に広めた。山姥切国広の再々展示を望む声が多くある状況を鑑み、市として取得することも考えてはどうか。

回答

今回の盛況ぶりを見ても、山姥切国広は非常に価値の高い刀剣であることが証明された。多くの人と同様に私も足利市で作刀されたゆかりある刀を里帰りさせたいという思いを持っているが、何よりも所有者の気持ちを大切にしながら適切に意思表示をしたいと考えている。

ひと言

足利の観光や経済に大きな影響を与える山姥切国広を取得してほしいと考えます。



公明党議員会

とみ なが えつ こ  
富 永 悦 子



## 少子化対策の推進を！

質  
問

国は少子化に歯止めがかからない現状を踏まえ、子ども政策の司令塔としてこども家庭庁を設置する。本市では本年4月にこども家庭政策課を設置しており、少子化対策の推進を期待しているが、子育て応援トータルプランなどの計画を策定する考えはあるのか。

回  
答

本市では子どもに対する必要な支援を計画的に推進していくため、子ども・子育て支援法に基づき、令和4年2月に「第2期足利市子ども・子育て支援事業計画」を策定している。今後、こども家庭庁の設置に伴う国の各種施策等を踏まえ、見直しについて検討していく。

ひ  
と  
言

安心して子育てが行えるよう、妊娠や出産、育児に対する支援の充実を求めます。



織姫クラブ

とり た とも お  
西 田 智 男



## 山林火災防止と消火体制の強化を！

質  
問

山に囲まれた本市にとって「足利市の美しい山林を火災から守る条例」の制定を高く評価している。同条例は山林火災に対する意識啓発を図るものであり、入山者のモラル向上が重要と考えるが、山林火災の予防対策や消火体制の強化について取り組みを聞きたい。

回  
答

山林火災防止には入山者一人一人の意識向上が大切であるため、条例の内容をホームページやSNS等で広く周知している。また、可搬ポンプや無線機など消防資機材を整備し、実際の火災を想定した消火活動訓練を実施するなど、山林火災の防止と消火体制のより一層の強化に取り組んでいく。

ひ  
と  
言

可搬ポンプを活用した訓練等を重ね、万一の事態に備えた体制の強化を求めます。



織姫クラブ

おお た に や よ い  
大 谷 弥 生



## 英語教育における指導環境の充実を！

質  
問

小学校の新学習指導要領では、小学校5・6年生において教科として外国語科が新設され、英語の授業が始まった。そのような中、専科教員を配置している学校もあるが、その配置効果および今後の展開についてどのように考えているのか。

回  
答

現在本市では、小学校英語専科の教員2名がそれぞれの所属校ともう1校の2校で勤務している。主に高学年に対し専門性を生かした授業を行うことで、授業の質の向上や中学校へのスムーズな接続に寄与していることから、専科教員の増員を栃木県教育委員会に要望していきたい。

ひ  
と  
言

現在の英語教育は、小学校から高校へ一貫した目標に向かって学んでいきます。



会派を構成しない議員

よし だ はる のぶ  
吉 田 晴 信



## 文化振興条例の策定に向けて！

質  
問

第8次足利市総合計画前期基本計画の分野別計画において、「歴史と文化のまち足利」のこれからの100年を見据えて、市民参加型の組織を設け、文化振興条例などの策定を進めていくとしているが、今後どのように取り組んでいくのか。

回  
答

本市における文化振興条例の策定に向け、栃木県や既に文化振興条例を策定した自治体の状況を踏まえて庁内検討組織を設け、策定方針の検討を進めていく。そうした中でワークショップの開催や策定委員会の設置などを検討しながら、条例策定に向け着実に取り組んでいく。

ひ  
と  
言

以前より提案してきた文化振興条例については新市民会館整備前の制定を望みます。



あしかが自民党議員会  
す だ みず ほ  
**須田 瑞穂**



## いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会を環境に配慮した大会に！

質問

栃木県は、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会を環境に配慮した大会にするの方針を掲げ、市町をはじめ関係団体などに協力を呼び掛けているが、本市はどのような点で環境に配慮した大会運営を行っていくのか。

回答

再生ポリエステル素材を使用した足利市オリジナルポロシャツの作製やジョギングしながら地域のごみを拾うイベント「みんなでプロギング」の企画など、大会開催に向けた機運の醸成に加え環境に配慮した取り組みを行うことで、多くの方に環境問題への関心を持ってもらえるよう努めている。

ひと言

42年ぶりの開催を盛り上げるため、全庁を挙げた組織横断的な対応が必要です。



公明党議員会  
ひら つか しげる  
**平塚 茂**



## バリアフリーのまちづくりの推進を！

質問

魅力的なまちづくりにはバリアフリー化の推進が重要である。中橋の架け替えに伴う市街地整備において、歩道のバリアフリー化やエレベーターの設置など、車椅子の利用者をはじめ全ての人が自由に回遊できるまちづくりを推進すべきではないか。

回答

バリアフリー新法には、あらゆる人が利用しやすい生活環境をデザインするという理念に加え、心のバリアフリーの促進などが位置付けられている。中橋の架け替えに伴い、県や関係機関と連携を密にし、誰もが安全に安心して移動できるようバリアフリー化の実現に向け努力していく。

ひと言

全ての人に優しい足利にするため、バリアフリーのまちづくりを進める必要があります。



あしかが自民党議員会  
おぎ わら ひさ お  
**荻原 久雄**



## 「誰一人取り残されない」デジタル社会を！

質問

デジタル庁では、年齢や性別、経済的な状況等にかかわらず、誰もがデジタル化の恩恵を享受することにより、日常生活等のさまざまな課題を解決し、豊かさを真に実感できる「誰一人取り残されない」デジタル社会を目指すとされているが、所見を聞きたい。

回答

本市では第8次足利市総合計画におけるデジタル戦略の中で、「利用者中心の行政サービス改革」を基本方針に掲げ、利用者視点を第一に、デジタル技術の恩恵をあらゆる方が享受できるとともに、データがもたらす価値を最大限に引き出し、新たな価値が創出される社会の実現を目指していく。

ひと言

高齢者を含む全ての市民がデジタル化の恩恵を享受できる取り組みを期待します。



公明党議員会  
ふじ もと ひで き  
**藤本 秀樹**



## マイナンバーカードを活用した自治体DXを推進せよ！

質問

マイナンバーカードは、活用の機会が少なく、利便性を感じづらいことから、多くの方がカードの取得を先延ばしにしていると考える。同カードを市役所の窓口手続で活用できるようにし、利便性を高めることが普及拡大につながると考えるがどうか。

回答

国では、マイナンバーカードの普及拡大策として、健康保険証として利用可能としたほか、運転免許証として利用できるよう準備を進めている。本市としても「書かない窓口」、「待たせない窓口」の実現に併せ、市役所の窓口手続等において同カードを活用できる仕組みを構築していきたい。

ひと言

カードを活用した窓口手続の簡素化による普及拡大やサービス向上を期待します。



会派を構成しない議員

お ぜ き え い こ  
尾 関 栄 子



## 早期発見、早期治療のために、 安心できる医療体制を！

質  
問

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑え込むためには、医療機関への早期受診の徹底などが必要である。特に、夜間の医療相談提供体制を分かりやすく周知するとともに、市民の安心につながる足利市休日夜間急患診療所を再開すべきではないか。

回  
答

同診療所は、ワクチン接種を推進し検査体制を拡充する過程で、令和2年6月から夜間診療を休診しているが、感染状況や医療関係者の負担等を勘案し、関係機関と再開について協議していく。夜間に対応する医療機関をあしかがみに毎号掲載し、市民の夜間受診の機会確保に努めている。

ひ  
と  
言

コロナ禍での医療情報などの周知徹底と、夜間診療体制の確立が急がれます。



会派を構成しない議員

と り い や す こ  
鳥 井 康 子



## 生活保護申請時の扶養照会の 現状を問う！

質  
問

生活保護申請時に申請者が扶養照会を拒んでいる場合等において、その理由を丁寧に聞き取り検討した上で照会を必須としない場合があることが厚生労働省から通知されているにもかかわらず、申請者に繰り返し同意を求めるといった事案があると聞かれています。現状はどうか。

回  
答

国は、扶養照会の実施にあたり、事前に扶養の可能性について丁寧に調査を行い、その結果として扶養義務の履行が期待できない者に対しては照会を行わないことについて差し支えないとしている。本市においても、国が定める保護の実施要領等に基づき、適切に対応している。

ひ  
と  
言

関係性の良くない親族への扶養照会は申請者を不要に傷つけるため危惧しています。

## 用語解説

6月定例会の気になる用語を解説

### GIGA スクール構想

児童生徒向けに一人一台の端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するものです。誰一人取り残すことなく、子どもたち一人一人の個性に合わせて、資質や能力を一層確実に育成できる教育環境を実現することを目指し取り組みます。

### ネーミングライツ

市が民間事業者等に対し、公共施設等の名称に企業の社名などを付ける権利を一定期間譲渡し、対価を得ることを目的とした制度のことです。足利市では、令和4年8月1日現在9つの施設で活用しています。

### 包括連携協定

地域が抱える社会的な課題に対して、自治体と民間企業等がお互いの強みを生かして、解決に向けて協力するための枠組みを定める協定です。足利市では、防災や地域活性化、産業振興などの様々な分野で協定を結んでいます。



あしかが自民党議員会

か ね こ ひ ろ み  
金 子 裕 美



## 部活動の地域移行に関する 早期の取り組みを！

質  
問

少子化が進み部活動の維持が難しくなる中、スポーツ庁の検討会議は提言を出し、地域移行の方向性を示した。これを踏まえ、本市においてもアンケートによる生徒・保護者のニーズ等の把握や、地域移行の議論を開始するなどの取り組みを始めるべきかと考えるがどうか。

回  
答

令和4年6月のスポーツ庁の運動部活動の地域移行に関する検討会議の提言では、令和5年度から令和7年度末を目途に、まずは休日の運動部活動から段階的に地域移行していく基本方針が示された。本市においても生徒の活動機会の充実のため、県の事業の成果を踏まえつつ議論を進めていきたい。

ひ  
と  
言

移行期に当たる今、部活動指導員制度を活用して部活動を維持することが大切です。

## NEW 常任委員会のさらなる活性化

### 調査研究活動を強化します!!

議会というと、「議場で行われる本会議」をイメージする方も多いのではないのでしょうか？

足利市議会は、多くの議案等について、限られた会期中で効率的かつ丁寧に審査するため、複数の委員会を設置しています。

今年度は、この委員会活動をさらに活性化するため、今までの活動に加えて、各委員会がテーマを設定し、所管分野の調査研究を行います。

足利市が直面する課題を掘り下げ、委員会としてより一層理解を深め、市政に生かすことができるよう引き続き取り組んでまいります。

総務企画防災  
常任委員会

「人口問題について」

民生環境水道  
常任委員会

「子宮頸がんワクチンについて」

教育経済建設  
常任委員会

「学力向上の取り組み、およびICTの効果的な活用について」

## PICK UP 陳情の採択

### 陳情って何だろう？

どなたでも市政に対する意見や要望などを、議会に提出することができます。

議員の紹介があるものを『請願』、ないものを『陳情』と呼んでいます。

議会に持参の上、提出された請願・陳情は、それぞれの委員会で慎重に審査されます。採択されたものは必要に応じて、市長にその実現を要望したり、関係機関に意見書や要望書を提出したりします。足利市議会では審査の前に、文書からは読み解けない願意や意見を直接お聞きすることもあります。

## 6 月定例会では

「HPVワクチン接種の勧奨再開に関する陳情」が提出されました。

民生環境水道常任委員会において、慎重に審査した後、本会議で全会一致で採択しました。

## PICK UP 記者クラブとの懇談会を開催

### 足利市議会のスポークスマンとして

令和元年12月に栃木県内で初めて常任委員会として設置した広報広聴常任委員会は、議会のスポークスマンとしての役割を担っており、令和2年度からは、定例会ごとに『足利記者クラブ』の皆さんと懇談会を開催しています。

定例会でのトピックを説明したり、議会として込めた想いや熱意を伝えるとともに、記者の皆さんから市議会へのご意見をいただいています。

## PICK UP 議会の様子を皆さんにお届け

### スマートフォンからご覧いただけます!!

足利市議会では、市民の皆さまに議案審査の様子などをお伝えするため、わたらせテレビによる放映やインターネットによる生中継（本会議のみ）、録画配信を行っています。

パソコンはもちろん、スマートフォンやタブレットからいつでもご視聴いただけますので、ぜひご覧ください。



## PICK UP けやき小学校の皆さんが議会を傍聴

### 若い世代の貴重な意見をお聞きしました!!

議会の仕組みを学ぶための社会科教育の一環として、6月8日、9日にけやき小学校の6年生の皆さんが一般質問を傍聴されました。

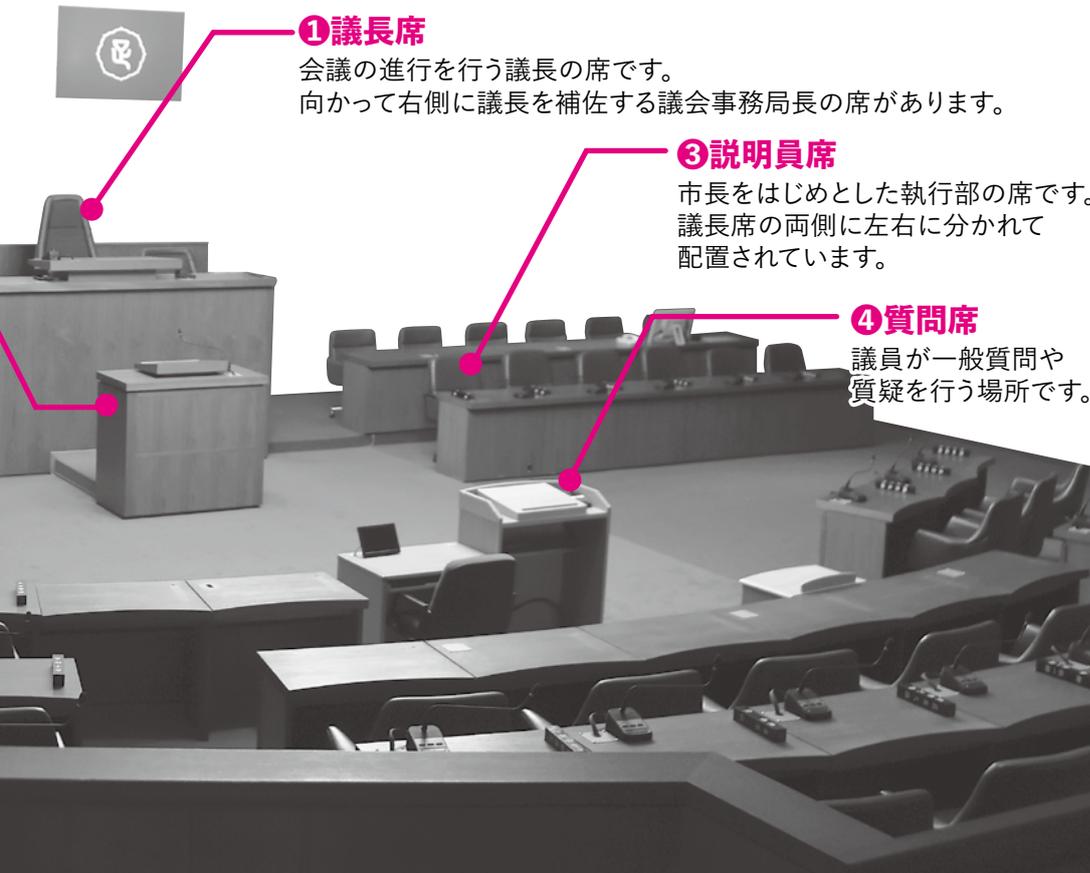
傍聴した感想として、「私たちの身近に議会はあるんだと感じた」「難しい言葉もあったけど話し合いは分かりやすかった」「市民のために話し合っていると思うとありがたいと思った」など、これからの足利市を担う若い世代から貴重な意見をいただくことができました。今回の経験が、政治や議会に対する関心を寄せるきっかけとなったことに議員一同、非常にうれしく感じています。市議会では、市民生活に関連する重要な案件について意見を交わしています。市政を身近に知るためにもぜひ議場へお越しください。



# 密着！ あしかがしぎかい

## これが市議会議場です！！

足利市の最終的な意思決定が行われる本会議。  
今回は、本会議が開催される「議場」をご紹介します。



### ①議長席

会議の進行を行う議長の席です。  
向かって右側に議長を補佐する議会議務局長の席があります。

### ③説明員席

市長をはじめとした執行部の席です。  
議長席の両側に左右に分かれて配置されています。

### ④質問席

議員が一般質問や  
質疑を行う場所です。

### 議場って

### どんな場所なの

議場について皆さんのような場所を想像しますか？議員が会議を行っている場所を想像される方が多いと思いますが、全ての会議が議場で行われているわけではありません。

6月、9月、12月、3月に行われる定例会に加え、必要に応じて開催される臨時会である本会議のみが議場で開催されます。本会議以外にも、議案の審査を行う常任委員会や本会議の運営を所管する議会運営委員会、各党派間の意見調整などの協議を行う各派幹事長会議、広報紙の編集を行う広報部会など足利市議会では多くの会議が行われていますが、それらの会議は議場ではなく、全員協議会室や委員会室と呼ばれる議場とは別の部屋で行われています。

## 足利市議会 NEWS

### 国体ポロシャツを着用して 定例会に臨みました

国内最大のスポーツの祭典である国民体育大会が昭和55年に開催された栃の葉国体以来、42年ぶりに栃木県で開催されます。本市ではいちご一会とちぎ国体の正式競技として、『レスリング』、『ビーチバレーボール』、『ソフトボール』、『ボウリング』の4競技、全国障害者スポーツ大会であるいちご一会とちぎ大会の正式競技として、『フットソフトボール(知)』、『ボウリング(知)』の2競技が行われます。また、正式競技に先立って子どもからお年寄りまで幅広く参加できるデモンストラティオンスポーツとして『スポーツウエルネス吹矢』、『パークゴルフ』の2競技が開催されました。



多くの競技が開催される足利市。本市議会としても本年10月1日から開催されるいち

# 議場の気になるところ お見せします！

## ①定点カメラ

地元ケーブルテレビ局が生中継する本会議では、議員側をこの定点カメラで撮影しています。



## ②録音室

会議録を作成するために欠かせない音声を録音している録音室。今は無人で運用しています。



## Road to 傍聴

ぜひ傍聴にお越しください!!

### ①本庁舎3階の通路を とおり抜け



### ②最南端を曲がると…

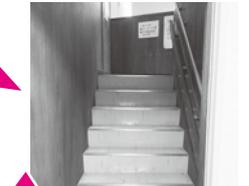


### ③受付です!



ここで資料を配布しています

### ④細い階段を上ると…



⑤傍聴席に到着  
84席あります。  
お好きな席で  
ご覧ください。

## ②演壇

議案の説明や質問に対する答弁などを行う場所です。

## ⑤議員席

私たち市議会議員が座る席です。自席でも発言できるようにマイクが備え付けられています。



## Q & A

### 議場について気になること

#### 議場ってどこにあるの？

足利市役所本庁舎の3階にあります。議場の他に、全員協議会室、委員会室、会派控室、議長室、副議長室、議会事務局事務室などが同フロアにあります。

#### 議員さんはどのような順番で座っているの？

議員ごとに席は指定されており、前列左前から議員年数が若い順に座っています。指定された席は任期中に変更されることはありません。

#### 議員席や説明員席にある黒い棒は何？

標柱といえます。議員席の標柱には氏名と議席番号、説明員席の標柱には役職名が書かれています。出席した際には標柱を立てます。

#### 議場っていつ建てられたの？

今から48年前の昭和49年4月30日から使われています。建築から長い期間が経過しており安全対策のため、現在建て替えの検討を進めています。

## 全国市議会議長会から 表彰されました

市議会議員在職15年

柳収一郎議員（前列右から1番目）

栗原 収議長（前列右から3番目）

荻原久雄議員（前列右から4番目）



「藤」の花で議場を彩りました  
市制100周年を迎えたことを記念して、昨年7月に「藤」を市の花に制定しました。市の花をPRするために、議場の演壇および質問席を「藤」の花で彩りました。

ご一会とちぎ国体・とちぎ大会に向けて機運を高めるために、足利市オリジナルの国体PRポロシャツを着用して本会議および常任委員会に臨みました。

# しがかいひろば わたしたちのこえ

## 栃木県立足利南高等学校 生徒会の皆さんに聞きました!!

今回18名の皆さんに、生徒会ではどのような活動をしているのか？活動に対するやりがいなどについてインタビューをしました。南高校生徒会を紹介するとともに、市議会からメッセージを送ります。



### なくてはならない存在

南高校の生徒会は、会長をはじめ副会長や書記、会計とたくさんの役員で構成されています。週1回の活動では、生徒みんながより良い学校生活を送るため、問題や課題の解決に力を合わせています。特に2年に一度の文化祭は試行錯誤の連続とのこと。みんなに喜ばれたときの達成感や充実感は大きい一方で、自分たちの活動が、なくてはならない存在となっている責任の重さを痛感しているそうです。

市議会

生徒みんなのために頑張る皆さんの活動は、足利市をより良くするための、私たち市議会の取り組みと似ていると感じました。もっと市議会を身近に感じてもらえるとうれしいですね。

### 直接顔を合わせられたら

総合学科を設置する県内6校の生徒が集まる総合学科研究大会(サマーキャンプ)では、コロナ禍のため今までのような開催ができず、オンラインで交流を深めたとのこと。どのように学校行事を運営しているのか等、同じ悩みを持つ仲間たちから聞く話はとても参考になったそうです。でも、直接顔を合わせられた方がきっと楽しいのに…という声も。

市議会

コロナ禍だからこそ、仲間とのつながりはとても大切ですね。今年のサマーキャンプは一堂に会することができるのことで本当によかったです。

### たくさんの声を聞く中で

クラスや部活動からの意見や要望を募り、生徒会の意見として作成する議案書をまとめる作業も、生徒会役員の重要な役割の一つです。部活動や学習環境のために「こうしてほしい」「こうなったらよい」等、たくさんの声を聞くそうです。

理想は、たくさんの意見のいいところを一つにまとめることですが、ルールに照らして検討していくと、実際はなかなか難しいとのこと。

市議会

たくさんの声は、生徒みんなの期待の表れですね。少しでも多くの声に応えたいけれど、難しく、ジレンマを感じる時もあると思います。私たち議員も全く同じです。

### 取材をとおして

「明るく、笑顔の絶えない楽しくて安心感のある学校です」取材の冒頭このように紹介していただいたとおり、まっすぐにのびのびとインタビューに答えてくれました。18歳を迎えた生徒さんからは、「若い世代は選挙に行かないと聞かすが、自分たちがこうしてほしいと思うのであれば、選挙に行ってキチンと自分の思いを託すことが必要。だから投票に行きたい」とお話をいただきました。本当に頼もしい限りです。

『しがかいひろば』に対しても、「こんなふうにしてみては?」というアイデアをたくさんいただき、本当にありがとうございました。皆さんの今後ますますのご活躍を期待しています!!

## 9月定例会のご案内

日	月	火	水	木	金	土
8/21	22	23	24	25	26 本会議 (初日)	27
9/4	5	6	7 本会議 (一般質問)	8 本会議 (一般質問)	9 本会議 (一般質問)	10
11	12	13	14 総務企画防災 常任委員会	15 民生環境水道 常任委員会	16 教育経済建設 常任委員会	17
18	19	20	21 決算審査 特別委員会	22 決算審査 特別委員会	23	24
25	26	27 本会議 (最終日)	28	29	30	10/1

足利市議会  
を知る



傍聴方法  
を知る



ネット中継  
を見る



会議録  
を見る



## 編集 後記

議会広報の役割は、どのような議論を経て結論に至ったのか、市民の皆様に分かりやすく報告することだと自覚しております。限られた紙面の中で求められるのは創意工夫であり、改めて言葉や伝えることの難しさを実感しています。

誰に対しても分かりやすい言葉で表現することは、皆さんの思いや声を受け取り、市政の場に届ける私たち市議会議員の基本的な姿勢であると思っています。これからも「言葉」を大切に、丁寧に伝えてまいります。(広報広聴常任委員会広報部会 黒川 貫男)